

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和04年07月29日

計画の名称	山陽小野田市における誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりの実現（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	山陽小野田市														
計画の目標	下水道整備を行い、快適な生活環境を実現するとともに、公共水域の水質を保全する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		490	A	490	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H31末
1	下水道処理人口普及率を53%（H30当初）から55%（H31）に増加させる。			
	下水道人口普及率	53%	%	55%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山陽小野 田市	直接	山陽小野田 市	管渠（ 污水）	新設	污水管整備事業（小野田 処理区）	幹線 L=2km、枝線 48ha、調 査・測量・設計	山陽小野田市	■	■				477		—
		1																	
	A07-002	下水道	一般	山陽小野 田市	直接	山陽小野田 市	管渠（ 污水）	新設	污水管整備事業（山陽処 理区）	幹線 L=0.8km、枝線 10ha、 調査・測量・設計	山陽小野田市	■	■				13		—
		1																	
											小計						490		
												合計						490	

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

山陽小野田市社会資本整備事業評価委員会設置・運営要領に基づき、事後評価委員会を実施した。

令和４年（２０２２年）

公表の方法

本市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・下水道を整備することにより、都市環境の質的向上を図り、快適な生活環境を形成することができた。

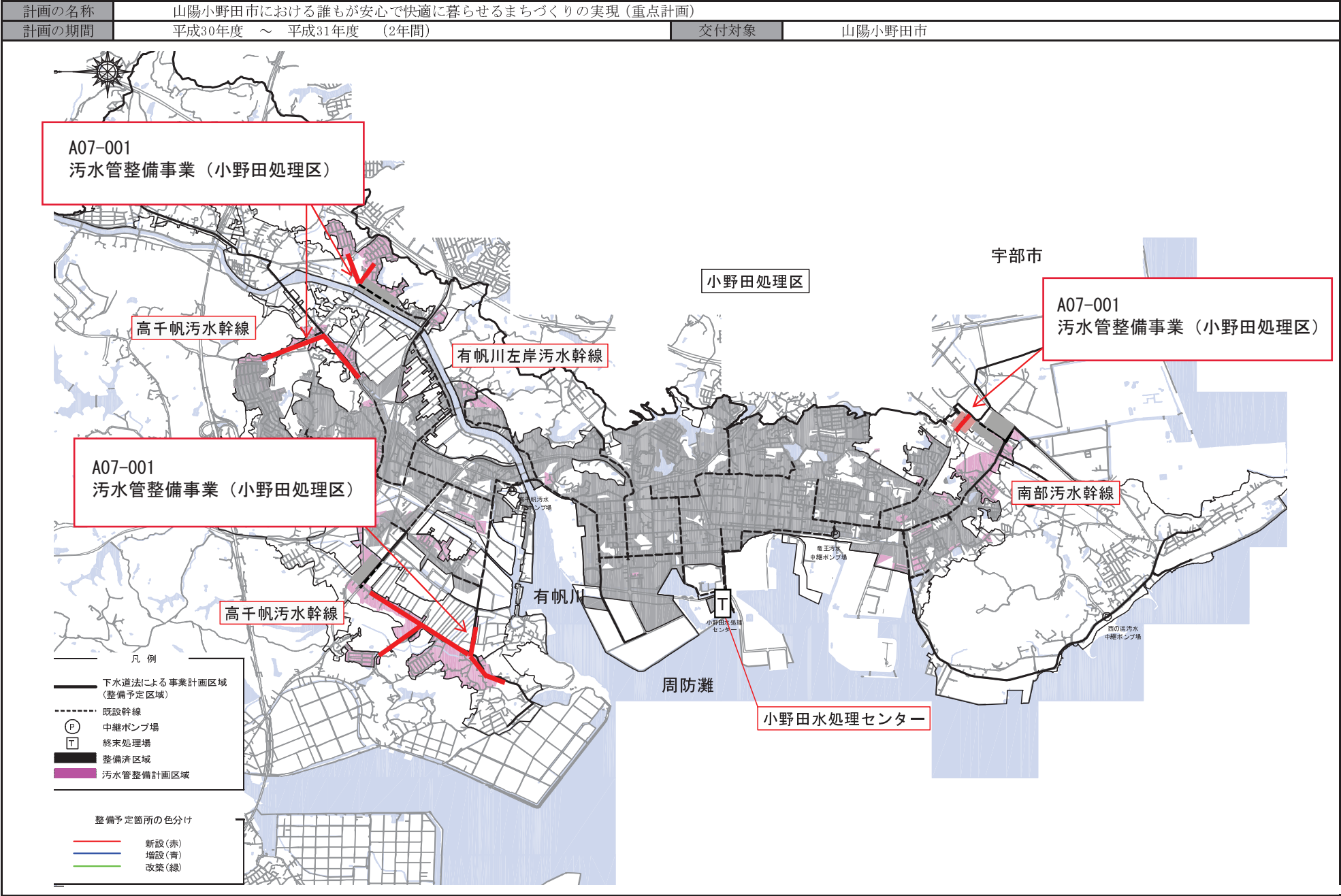
定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

下水道を利用できる人口を増加させるため、下水道の整備を実施し、安心して快適なまちづくりの実現を目指す。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道人口普及率		
	最 終 目標値	55%	計画的な事業執行に努め、目標を達成した。
	最 終 実績値	55%	

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金

